

## 野村ダムの受益区域

南予用水取水塔で取水された水は、約6kmのトンネル(吉田導水路)により海岸地域に導かれたあと、南北に分かれた幹線水路(全長約90km)を通じて宇和島市や八幡浜市・西予市・伊方町方面へ送水され、家庭やみかん畑等で使用されています。



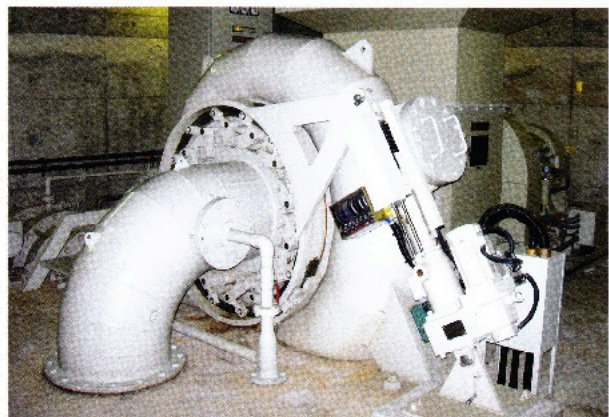
### TOPICS

#### クリーンな水力による自家発電

ダムの水と落差を使ったクリーンな発電で、ダムで使う電気を作っています。



■野村ダム発電設備の諸元  
 最大使用水量：1.6 m<sup>3</sup>/s  
 最大出力：665kW

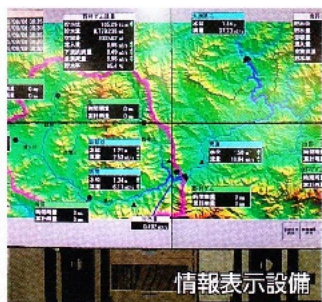


# 野村ダムの設備

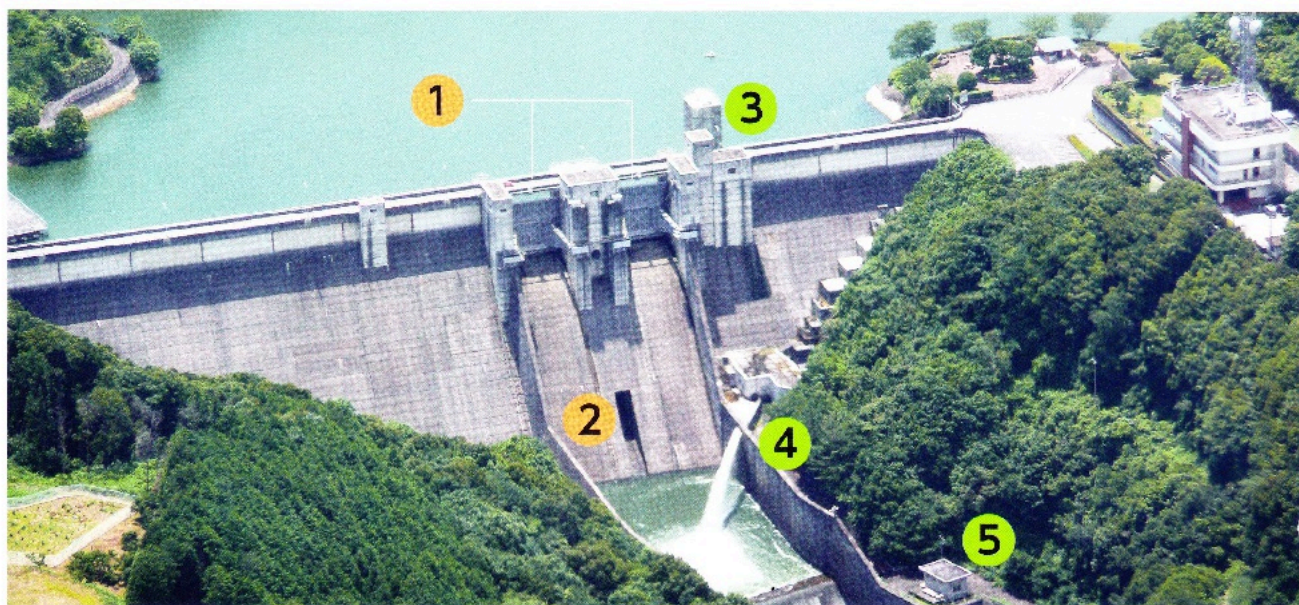
洪水調節や利水補給を円滑に行うため、管理庁舎や放流設備の他、様々な設備があります。

## ■管理庁舎

操作室では、ダムや貯水池の状況、ダム周辺の雨量や水位などの状況を監視しています。また、今後の雨量やダム流入量を予測してゲート进行操作しています。



## ■放流設備



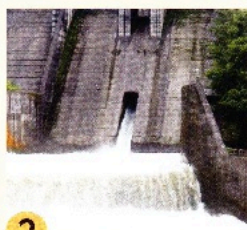
### 洪水時の放流設備



1

#### クレストゲート

洪水時に多量の水を流すことができるゲートで、主としてこのゲートで洪水調節を行います。野村ダムには2門あります。(最大放流能力2,250m<sup>3</sup>/s)



2

#### コンジットゲート

ダムの内部に設置しているゲートで、大きな洪水の初期段階や小さな洪水時に使用します。(最大放流能力250m<sup>3</sup>/s)

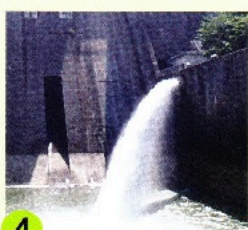
### 平常時の放流設備



3

#### 選択取水設備

ダム下流へ冷たい水や濁水を放流することを防止するため、水深方向のきれいな水を選んで取水し放流ゲートへ送る設備です。



4

#### ジェットフローゲート

選択取水設備で取水した水を下流に放流するための設備です。(放流能力13m<sup>3</sup>/s)



5

#### 水力発電設備

ダム管理に必要な、電力をつくるための設備です。(最大使用水量1.6m<sup>3</sup>/s)

## 周辺設備

ダム周辺にも、雨量・水位等の情報収集設備、貯水池の管理設備や放流時の警報を出すための設備があります。



③ 流木止設備

流れ込んできた流木等をせき止めゲート等の施設を守り、またダム下流域の災害を防止するための設備です。



① 雨量観測所

ダム上流に降った雨を観測する設備で、ダム上流に5箇所あります。



② 水位観測所

ダム上下流の川の水位を観測する設備で、ダム上下流に3箇所あります。



④ 係船設備及び巡視船等

ダム貯水池や周辺に異常がないか巡視するための設備です。



⑤ ダム放流警報所

下流域の人たちにサイレンやスピーカーでダムが放流を始めることを知らせるための設備です。電光表示板と一緒に設置しているところもあります。ダム下流に11箇所あります。



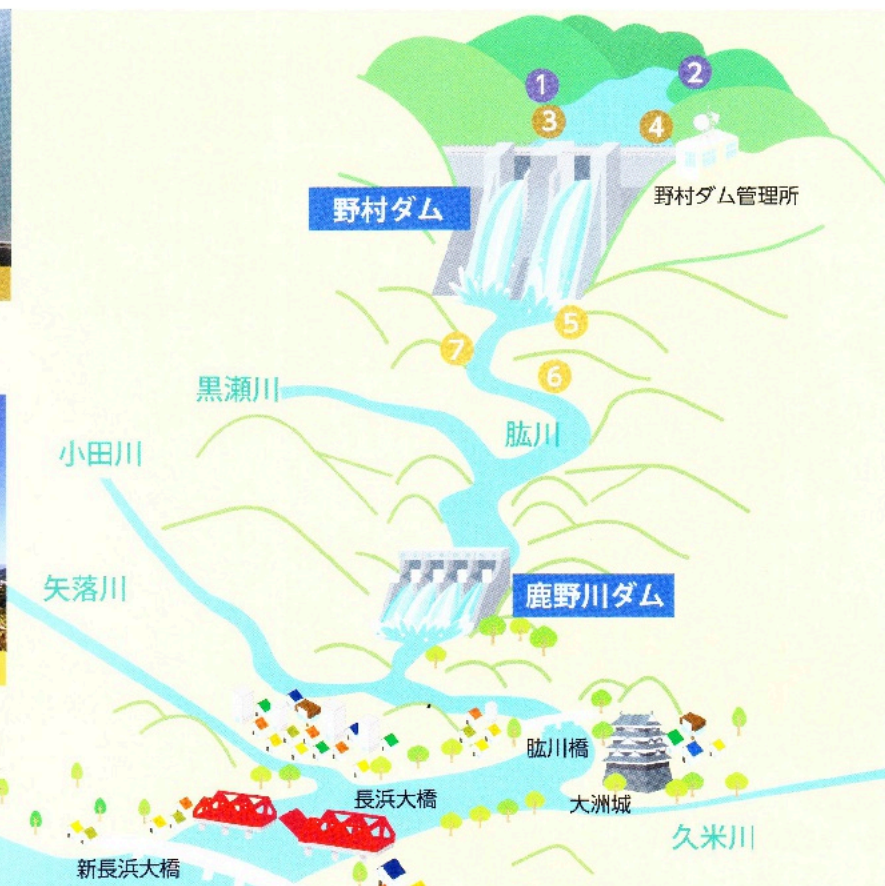
⑥ ダム放流警報板

ダムが放流したときの注意事項やダム放流開始を知らせる方法を示した立看板です。肱川沿いに28箇所設置しています。



⑦ ダム放流電光表示板

ダムから放流をしているときに「ダム放流中」の文字を電光表示して皆さんに注意を呼びかけるための設備です。



- 情報収集設備
- 貯水池管理設備
- 警報設備

# 環境への取組み

## ダム周辺の環境整備

ダム建設事業の一環として、一般の方々に親しんで頂けるよう貯水池周辺の環境整備を行いました。良好なダム環境を保持するために貯水池周辺の法面整備を行うとともに、公園等の基盤整備を行い、一般の方々の有効利用の推進を図りました。

現在では、野村ダムを中心に周辺に様々な施設が整備され、また各種イベント会場としても利用され、多くの方々に親しまれています。

(周辺の観光施設・イベントについては、P16「イベント&観光案内」参照)

### ダム公園



左岸公園 東屋



右岸公園 藤棚



左岸公園 テニスコート

中央にダム記念碑、周りにはテーブル・ベンチがあります。そのほか休憩所をかねた東屋の中には総合案内板があり、ダムの説明を音声で聞くことができ、訪れる人々の中心的広場となっています。またテニスコートのまわりには桜を植栽しており、四季を通じて利用者は多く、健康づくりに役立っています。



朝霧湖

### 明間公園

左岸の県道沿いの広場には、藤棚を作り花木公園とし、右岸側にはショウブ園や運動広場を作り、梅や桜を植えて、地域の皆様の憩いの場として利用されています。



## 潜在自然植生による法面緑化

ダム建設によって発生した法面の修復に、外来種の代わりに流域に自然に植生している自生力の強い樹木で対応し、地域に適合した自然の回復を図りました。

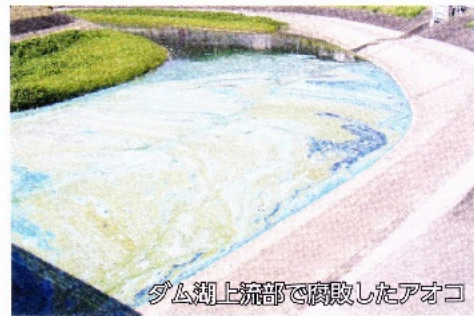
ダムサイト法面の修復では、潜在自然植生であるシイ、カシ、タブといった種の植栽が行われ、現在ではツブラジイが優占する照葉樹林が形成されています。



## 水質改善の取り組み

平成10年頃からアオコの発生が顕著になり、平成15年9月には発生したアオコが腐敗して、景観悪化と悪臭を発生させ、悪影響を与えました。そこで、平成17年度から「曝気循環施設」の設置を開始し、平成21年度までに5基を設置して、水質の改善に取り組んでいます。

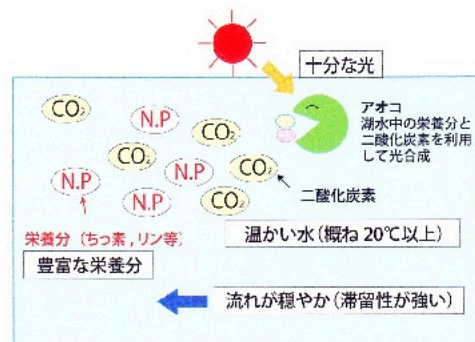
アオコとは、浮遊性の植物プランクトン(らん藻類)が異常増殖し、水面がみどり色に着色する現象です。発生すると、景観を悪化させるとともに、臭いが発生し、ダム湖や周辺の利用、水道用水の取水などに悪影響を与えます。



ダム湖上流部で腐敗したアオコ

### ■アオコの発生原因

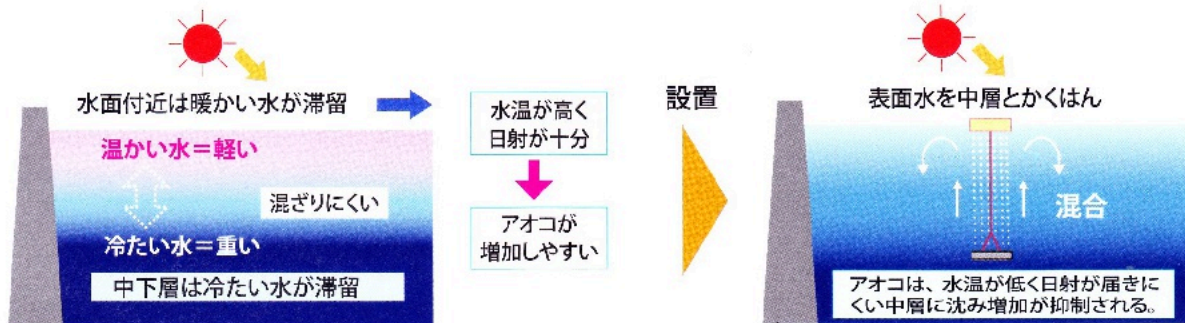
植物の一種であるアオコは、湖水に溶けている栄養分を利用して、光合成をして増殖します。そのため、湖水中に栄養分が豊富にあり、アオコが活動しやすい水温(約20℃以上)で、光が十分にある状態が長期に継続するとアオコが増殖します。野村ダムは、湖水中の栄養分が多いため、夏季になり水温が上昇し、上流からの流入量が少なくなるとアオコが発生しやすくなります。



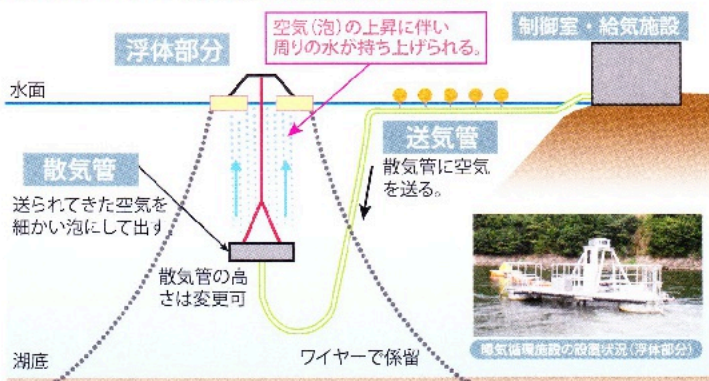
ダム湖におけるアオコ増殖イメージ

### ■曝気循環施設によるアオコ抑制のメカニズム

ダム湖の中層より下に滞留している冷たい水を空気力により持ち上げて表層付近の水とかけ混ぜ、アオコを光の届きにくい中層付近まで押し込めるとともに、表層付近の水温を低下させることで、アオコが増殖しにくい環境を形成します。



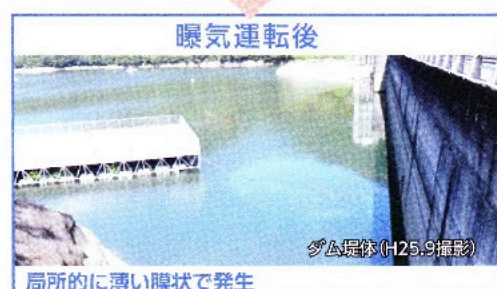
### ■野村ダムの曝気循環施設と効果



曝気循環装置の稼動によって、アオコの全面的な発生は抑制され、近年は、端部だけの部分的な発生となっており、水質は改善されています。



貯水池全面に拡散



局所的に薄い膜状で発生

# 野村ダム管理所の仕事



## 平常時

ダムや貯水池に異常がないか点検等の作業を行っています。また、多くの方々にダムのことを知って、親しんでもらうための活動を行っています。

### ■ダムを守る作業



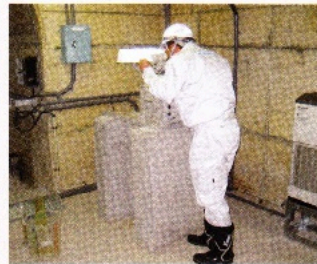
**機器の点検**

情報表示板や操作卓、情報収集・警報装置等の機器を定期的に点検しています。



**揚圧力測定**

ダムを押し上げる力である揚圧力を、定期的に測定しています。



**堤体の点検**

ダム堤体にひずみが生じていないか、プラムラインという機器で測定しています。



**放流設備の点検・補修**

放流施設が正しく作動するように点検・補修をしています。

### ■貯水池を守る作業



**水質の観測**

貯水池の水質に異常がないか観測しています。



**貯水池の巡視**

貯水池の状況、流木止設備等に異常がないか巡視しています。



**除草・清掃**

貯水池周辺の草を刈ったり清掃作業を行っています。



**流木の除去**

貯水池に流れ込んできた流木等を取り除いています。

### ■ダムに親しんでもらうための活動



**見学者の案内**

ダムについて多くの方々に知ってもらうため、見学者の皆様の案内を行っています。



**周辺環境の維持・管理**

ダムに親しんでもらうために周辺の公園や広場等を維持・管理しています。



**ふれあい憩いの場の提供**

地域の皆様のレクリエーションの場として周辺施設が利用されています。



**イベント会場として提供**

ダムを活かした地域振興をめざし、各種イベントの会場として利用されています。



## 洪水時

多くの雨が降った時には、急激な水位の上昇が起こらないようにしたり、氾川の氾濫による被害拡大を防ぐため適切にダムを操作(洪水調節)します。また、放流に際してはサイレンやスピーカーを使い注意喚起を行います。

### 大雨に関する警報発令

#### 気象や河川データの収集

雨量観測所や水位観測所、雨量レーダー等から情報を収集します。

#### 流入量の予測と放流の判断

収集した雨量や水位のデータから今後のダム流入量を予測し、ダムからの放流が必要か判断します。



レーダーの監視



流入量の予測

### 放流に向けての準備

#### 関係機関への連絡

関係機関に対しこれからダムが放流を始めることを連絡します。同時に放流に先駆けゲートの点検を行います。

#### 警報・下流巡視

川に人が近づかないように、サイレンを鳴らしたり、スピーカーで放流開始をお知らせします。川の巡視も行います。



関係機関への連絡



下流の巡視と警報

### 放流開始

#### ダム操作

流入量や貯水位を監視しながら、放流量を調節します。

#### 関係機関等への連絡

放流の状況を必要に応じて連絡します。



ゲートの操作



放流開始

### 放流終了

#### 関係機関等への連絡

洪水の危険がなくなり、ダムからの放流(洪水調節)が終了したことを連絡します。



クレストゲートからの放流

# イベント & 観光案内

野村ダムとその周辺で開催されるイベントや観光スポット

## ■野村ダムこいのぼり架け渡し (4月下旬から5月上旬)



各家庭で役割を終えたこいのぼりを集めて、子供たちの成長を祈願して450mのダム湖をまたいで架け渡しを行うイベントです。ツツジなどの季節の花が咲き乱れる中を、野村ダムの湖畔で約150匹のこいのぼりが優雅に泳ぐ姿を見ることができます。

## ■四国せいよ朝霧湖マラソン (5月3日)



「乙亥の里」をスタート&ゴールとして、約150匹のこいのぼりが泳ぐ朝霧湖畔や周辺の里山を駆け巡るコースと、スタートから最高地点までの高低差が109mある10kmコースで行われるマラソン大会で、「住民手づくりのおもてなし大会」として、全国のランナーに好評を博しています。

## ■野村納涼花火 (8月14日)



毎年、お盆の時期に野村の花火大会。水上ステわれるほか、野村ダムテター、左岸ふれます。ナイアガラ等の様や、次々に上がる堤体上から間近に見る





トをご紹介します。

## 大会

### ■乙亥大相撲 (11月下旬)



「乙亥の里 乙亥会館」で行われる、百数十年の歴史と伝統を誇り、全国でも唯一プロの力士とアマチュアの選手の対決が見られる相撲の祭りです。好評の有名幕内力士による、稚児の成長を願う「稚児の土俵入」や、抽選会、ちゃんこ祭りなど催し物も行われ、期間中まち全体が相撲一色となり賑わいます。

### ■イルミネーション (11月中旬から1月中旬)



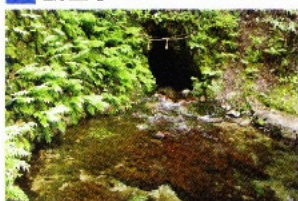
冬の夜を幻想的に輝かせる光の空間の演出。約7万個の電球やLEDを飾り付けるほか、新たに展望所に愛の和(輪)イルミネーションを設置。そこに愛のカギをつけられたカップルの方が見事ゴールインし、新たな恋人の聖地として注目を集めています。



野村ダム朝霧湖で行われるコンサートが行右岸ではガーデンパーティー露店が催され仕掛け花火が湖面に映打上げ花火を野村ダムことができます。

## 観光案内

### 1 観音水



観音水は、宇和町明間にある名水百選に選ばれた鍾乳洞からの湧水です。水量は日量約8000トンで、水質は弱アルカリ性。夏で冷たい水です。休日には名水を汲みに長蛇の列ができることもあります。夏には、「名水亭」で観音水流しそらめんが営業されます。

### 2 明間公園



脇川沿いにソメイヨシノ約450本が並び桜の名所で、満開の時期には、市内外から多くの花見客が訪れます。また春には地元商工会青年部が主催するバス釣り人会「バスアングラーズ」が開催され、全国各地からバス釣りを楽しむ人々も訪れ賑わいます。

### 3 游の里温泉ユートピア宇和



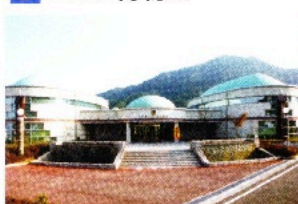
朝霧湖の湖畔にある温泉施設で、キャンプ場も併設されています。温泉は、地下600mから湧き出る良質の冷泉で、大浴場、サウナが完備されており、神経痛などに効果があるとされています。浴室から眺める雄大な景色は疲れた身体を癒してくれます。

### 4 西予市農林公園ほわいとファーム



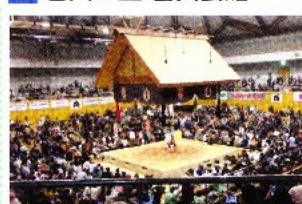
四国でも有数の酪農地帯である西予市野村町。ヨーロッパの農場をイメージして作られた施設内には、レストランや乳製品を生産しているのむらミルク工房や千年の森工房等があり、芝生公園ではヤギなどと、ふれあうこともできます。

### 5 シルク博物館



「カメリアシルク」の商標で登録され、英国のエリザベス2世の戴冠式で女王のドレスの一部にも使用された西予市野村町の生糸。真上から見ると繭の形状をしたユニークな建物であるシルク博物館には、野村町の蚕糸業に関わる貴重な資料が展示されています。

### 6 乙亥の里 乙亥会館



相撲が盛んなまちらしく同国技館をモデルにした方形型の建物です。多目的ホールは吹き抜けで、収納式の土俵と客席があり、フロアは一般の体育館と同じような利用が可能です。他に相撲資料館や温泉施設「カト温泉」などがあります。

### 7 桂川渓谷



乙御前姫の伝説が残る桂川渓谷は、深淵、滝、奇岩が連なっており、神秘的な趣があります。渓谷入口には、40種類以上の蝶が舞う「蝶の楽園」があり、ここから渓谷へ遊歩道が整備されています。また、キャンプ場もあり、雄大な大自然を堪能できます。

### 8 野村ダムロッジ



大自然を満喫してもらうため、西予市が無料で開放している本格的な丸太づくりの野村ダムロッジ。全室6畳でコンセントが確保されているので安心です。近場には、桂川渓谷、ほわいとファーム、ユートピア宇和もあります。まるで隠れ家的存在のロッジです。



## 朝霧湖

野村ダム貯水池は、昭和62年の「森と湖に親しむ旬間」を機に愛称を公募し、「朝霧湖」と命名されました。

その「朝霧湖」は、平成17年に一般財団法人水資源環境センターにより、「ダム湖百選」に認定され、野村ダムとともに地域の観光資源のひとつとなりました。

真に豊かで活力ある町づくり・地域振興に、これからも寄与していきます。

## ■ダムカード配布

国土交通省では、ダムのことをより知っていただくこと、平成19年より「ダムカード」を作成し、ダムを訪問した方に配布(お一人様一枚)しています。

カードの大きさや掲載する情報項目などは、全国で統一したものにしており、おもて面はダムの写真、うら面はダムの形式や貯水池の容量といった基本的な情報から、当該施設のこだわり技術や施設もしくは周辺の情報(ランダム情報)を載せています。



ダムカードの配布日時  
(土・日・祝祭日を含む)  
9:00 ~ 17:00



## ■野村ダムの見学



野村ダムでは、ダムの見学を行っています。(原則として、土・日・祝祭日を除く平日のみ)

見学コースは、普段見ることのできないダム操作室やダム堤体内部、ダム放流設備となっております。職員が同伴して案内しています。見学にかかる時間は約1時間程度。

あなたもダムの中に入ってみませんか？

※ダムの見学には事前申し込みが必要です。下記まで、電話かメールでご連絡下さい。

野村ダム管理所 TEL 0894-72-1211  
メールアドレス skr-nomura20@mlit.go.jp

大雨時の川の氾濫の危険性を  
知らせるウェブサイト

## 川の防災情報

パソコンから<http://www.river.go.jp/>  
スマートフォンから<http://www.river.go.jp/s/>



パソコン用



スマートフォン用

「川の防災情報」は、大雨時や川の氾濫のおそれがある場合などに、雨や川の水位の状況などを、インターネットを通じてリアルタイムで、いつでも、どこでも、避難に必要な情報を入手できます。

●パソコンだけでなく、スマートフォン用の  
サイトが新設されました。



国土交通省 四国地方整備局  
野村ダム管理所

〒797-1212 愛媛県西予市野村町野村8-153-1  
TEL:0894-72-1211 FAX:0894-72-3895  
<http://www.skr.mlit.go.jp/nomura/>